

## 平成18年2月定例会運営日割

月 日	曜	時 間	会 議 名	備 考
2月17日	金	9:30	議会運営委員会	平成17年度議案等上程説明聴取 平成18年度予算等上程 市長大綱説明・条例等説明
		10:00	本 会 議	
18日	土			休 会
19日	日			休 会
20日	月			休 会 (議案等質疑通告正午まで)
21日	火	9:30	議会運営委員会	議案等質疑 一部議決 委員会付託 平成18年度予算等特別委員会委員氏 名報告 (正午まで)
		10:00	本 会 議	
22日	水	9:30	建設常任委員会	
23日	木	9:30	民生常任委員会	
24日	金	9:30	文教常任委員会	
25日	土			休 会
26日	日			休 会
27日	月	9:30	総務常任委員会	
28日	火	9:30	議会運営委員会	
3月 1日	水	9:30	議員全員協議会	
2日	木	9:30	議会運営委員会	常任委員会等報告・議決 代表質問
		10:00	本 会 議	
3日	金	9:30	議会運営委員会	代表質問
		10:00	本 会 議	
4日	土			休 会
5日	日			休 会
6日	月	9:30	議会運営委員会	代表質問 平成18年度予算等特別委員会設置・ 付託
		10:00	本 会 議	
		本会議終了後	予算等特別委員会	
7日	火	9:30	予算等特別委員会	
8日	水	9:30	予算等特別委員会	
9日	木	13:30	予算等特別委員会	(白浜養護学校高等部卒業式)
10日	金	13:30	予算等特別委員会	(中学校卒業式) (市立看護専門学校卒業式)
11日	土			休 会

12日	日			休 会
13日	月	9:30	予算等特別委員会	
14日	火	9:30	予算等特別委員会	
15日	水	13:30	予算等特別委員会	
16日	木			休 会（白浜養護学校小・中学部卒業式）
17日	金	13:00	議会報編集委員会	平成18年度予算等特別委員会報告・議決
		14:00	議会運営委員会	
		14:30	本 会 議	追加議案上程説明・議決 （小学校卒業式）

会 期	2月17日～3月17日 29日間
告示・議案説明会	2月10日（金）午後1時30分
会期を決める議会運営委員会	2月14日（火）午後2時30分
代表質問者氏名通告期間	2月 7日（火）～2月14日（火）正午まで
代表質問件名・要旨通告期間	2月 7日（火）～2月21日（火）午後5時まで
代表質問面談期間	要旨通告の翌日～2月23日（木）
請 願 締 切 日	2月14日（火）正午まで
陳 情 締 切 日	2月17日（金）午後5時まで

教 育 長 報 告  
2006年(平成18年)4月14日

文 教 常 任 委 員 会 日 程

日時 平成18年2月24日(金)  
午前9時30分  
場所 議会委員会室

- 1 報 告 (1) 「生涯学習ふじさわプラン」基本計画の改定について

## 「生涯学習ふじさわプラン」基本計画の改定について

本市では、市民が生涯を通じて自主的な学習活動を継続的に展開できるよう、生涯学習体制の確立、環境整備に努める必要性から、1999年(平成11年)6月、「生涯学習ふじさわプラン」基本構想・基本計画を策定しました。

このプランは、本市の基本的な行政運営の指針である「ふじさわ総合計画 2020」との整合性を図ることと定めており、総合計画基本計画の改定に伴い「生涯学習ふじさわプラン」基本計画の見直しについて、2005年(平成17年)6月24日に藤沢市社会教育委員会議に諮問し、12月2日に答申を受けました。この答申に基づき、「生涯学習ふじさわプラン」基本計画を改定するものです。

### 1 改定案(別添のとおり)

### 2 改定の主な内容

#### I 生涯学習の基本方針

- 「生涯学習の範囲」について…… I 《1》  
家庭教育の重要性から、「家庭教育の支援」を加えた。
- 「生涯学習の必要性と目的」について…… I 《2》  
少子高齢社会において生涯学習の重要性が高まっていることから、生活技術・伝統・文化を次の世代へ継承させていくことの必要性を加えた。
- 「生涯学習推進の考え方」について…… I 《4》  
今日的課題として、行政の推進目標に「少子高齢社会への対応」「民間関係機関・団体等との連携」を加えた。

#### II 生涯学習機会の体系化

- 「成長過程に応じた学習機会の充実」について…… II 《1》  
学校施設にとどまらず、公民館などの公共施設についても青少年の利用促進を図ると共に、青少年の居場所としても工夫に務めることとした。

また、高齢期の学習機会については、介護予防の観点からも、「健康維持増進」を掲げた。

- 「市民の学習要望に応える学習機会の充実」について……Ⅱ《2》

安全・安心のまちづくりの重要性から、「地域の防犯に関する啓発活動と学習機会の充実」を新たに加えた。

- 「今日的課題に関する学習機会の充実」について……Ⅱ《3》

ニート対策、キャリア教育の重要性から、新たに「キャリア学習」を加えるとともに、今日的課題に対応するため、「少子高齢社会に関する学習」に「次世代育成支援を推進する学習機会の充実」を、「国際理解に関する学習」に「内なる国際化の推進」を加えた。

以 上

平成18年2月藤沢市議会定例会代表質問一覧表

質問者氏名	件 名	要 旨	細 目
栗原 義夫	5. 教育行政について	(1) 三者連携事業について	①三者連携事業の今後の取り組みについて
		(2) 情報教育の推進について	①情報教育推進に向け、今年度、中学校7校に校内LANを整備しているが、授業等でどのような効果・成果があるか。 ②情報教育設備整備に伴い、使いこなすための教員の養成はどのように実施していくのか。
		(3) 英語教育の充実について	①外国人講師の充実が図られた場合、生徒一人当たりの授業数はどのように変化し、どのような効果が期待できるのか。 ②外国人講師の活用は、近隣他市と比較してどのような状況になっているか。
		(4) 学校非常通報システムの拡充について	①来年度8月に現行の非常通報システムの契約が切れると聞いているが、学校非常通報システムの拡充について、どのように考えているのか。
		(5) 放課後児童対策について	①児童クラブの今後の方向性について
		(6) スポーツ振興を図る施設整備について	①市は、どのような規模の野球場整備を計画されているのか
		(7) 校舎などの耐震化対策について	①小中学校校舎及び保育園の耐震化計画の進捗状況及び今後の計画について伺いたい。
		(8) 教職員の指導育成について	①新採用教員が増えてくるように思うが、こうした若い教員の育成のために、どのように取り組んでいくのか。
		(9) 道徳教育について	①教育委員会として、徳育をどう捉えているのか。 ②道徳教育の必要性についてどう考えているのか。
		(10) 教育相談業務の改善について	①市内の学校現場を取り巻く状況は、どのような傾向になっているか。 ②相談体制の中には、様々な相談員がいるようだが、どんな体制になっているか。 ③相談体制のあり方については、窓口の一本化等の要望があり、総合計画後期計画にも盛り込まれているようだが、どのように考えているか。

質問者氏名	件名	要旨	細目
栗原 義夫	5. 教育行政について	(11) 特別支援教育の今後について	<p>① 特別支援教育の今後についてどう考えるか。</p> <p>② 特別支援教育を推進する上で、教員の研修についてどう考えるか。</p> <p>③ 普通学級に在籍する障害のある児童生徒を支援するための校内体制はどうなっているか。</p>
海老根 靖典	7. 豊かな心を育み湘南の地域文化を発信するまちの施策について	(1) 博物館・美術館構想について	<p>① 文化都市の要件である博物館・美術館の役割とあり方について</p> <p>② 公開型保管施設の今後の進め方について</p> <p>③ 県立藤沢高等学校の跡地における博物館・美術館活用について</p>
		(2) 市の基本的教育姿勢について	<p>① 平成12年度の学習意識調査結果への分析、対策、効果は。</p> <p>② 調査結果を受け、教育委員会定例会でどんな議論が行われたのか。</p> <p>③ 18年度予算要求に関わる教育委員会定例会での17年度の学習意識調査を踏まえての議論と、予算への反映は。</p> <p>④ 師範館制度、また民間校長の登用も含めて抜本的な制度導入と校務分掌見直し作業についてどう考えるか。</p>
		(3) 市の青少年保護育成条例について	<p>① 県の青少年保護育成条例でなく市で条例を制定することについての考え方</p> <p>② 夏季、市外から来る若者に対し、市内の若者を守る対策は無いのか</p> <p>③ 県の青少年保護育成条例の普及啓発活動の状況はどのようか</p> <p>④ 携帯電話の有害サイトへの接続を制限する指導、規制はどのようにしてるか</p>
		(4) 図書館行政について	<p>① 今後、さらに効率的な執行体制が求められるが、その方向性について</p> <p>② ICタグの導入について</p> <p>③ 図書館、図書室の効率的な運営について</p> <p>④ 図書館のイベントについて、その内容、費用対効果について</p> <p>⑤ 開館時間の延長について</p> <p>⑥ 「子ども読書活動推進計画」の目標設定について</p> <p>⑦ ブックスタート後のフォローアップについて</p> <p>⑧ 市民満足度調査について</p>
		(5) 平和・人権教育の推進について	<p>① 学校における平和人権教育について、学校教育では、平和や人権をどのように捉え、教えているのか。</p>
		(6) 男女共同参画社会政策における教育の弊害について	<p>① 性差によらない名簿についてどのように考えているか。</p> <p>② 男女同室の着替えや宿泊について、藤沢市の現状はどのようになっているのか。</p> <p>③ 学校教育では男女共同参画の在り方をどのように捉え、指導しているのか。</p>

質問者氏名	件名	要旨	細目
海老根 靖典	7. 豊かな心を育み湘南の地域文化を発信するまちの施策について	(6)男女共同参画社会政策における教育の弊害について	④公民館の講演会について ア 公民館事業のあり方について イ 講師の選定について
大塚 洋子	6. 豊かな心を育み湘南の地域文化を発信するまちについて	(1)子どもと市民を犯罪から守る安全なまちづくりについて	①学校における防犯教室，通学路の防犯安全点検等についてどのように取り組んでいるか。 ③「スクールガードリーダー」の配置及び「スクールガード」の取り組みと，安全確保のための機能・ノウハウを総合的に連動できるネットワークシステムなどの事業展開の見解について。
		(1)地域と協働した学校運営と教育について	①学校支援ボランティア事業が行われるよう教育委員会としても支援を。
		(2)子どもの読書活動環境の充実について	①ブックスタート事業の開始時期や対象，体制等事業の概略と事業効果をどのように設定し，準備を進めているのか。 ②「学校図書館支援センター推進事業」への取り組みと全学校の読書活動が強く推進されるための対策はどのようにするのか。また，教育委員会が中心となって取り組む必要があると考えるが，見解を。
		(3)2007年問題と生涯学習社会の構築について	①団塊世代の意識調査を行い高齢社会対策及びその施策とする考えについて ②生涯学習部門を一般行政部門など全庁的な体制で取り組むことについて ③静岡市で行っている「清見潟大学塾」の手法を本市の生涯学習に取り入れることについて及び新たな時代に対応する生涯学習社会の構築に向けての見解
伊藤 喜文	7. 教育行政について	(1)教育ビジョンの推進について	①藤沢市の学校教育が目指すものは何か。 ②学校教育ふじさわビジョンを推進していくために，学力，いじめ，安全確保，教員，保護者，地域などの課題や役割がある。現状認識と今後更に力を入れていくべきものは何か。
柳沢 潤次	3. 子どもの発達を保障し教育環境の整備を	(1)教育基本法「改正」問題について	①教育基本法「改正」問題についての見解を聞きたい。
		(2)体育館の耐震補強工事の計画的実施を	①体育館の耐震補強計画では，平成19年度から耐震診断と聞いているが，耐震診断を前倒しできないか。
		(3)子どもの学力について	①学力低下ということで，国が学力テストを実施しようとしている。競争が激化すると思うが教育委員会の考えを聞きたい。